

令和4年 夏号  
仙台市議会議員(泉区)

# 細野 たかし



発行：市民フォーラム仙台 編集：細野たかし 〒981-8671 仙台市青葉区国分町3-7-1

令和4年6月15日から24日まで仙台市議会第2回定例会が開かれました。

本議会より会派を代表して行う「代表質疑」を1期生も担うこととなり、そのトップバッターに選んでいただきました。このコロナ禍のなか、当初提案の議案に加え、臨時の追加議案など質疑内容が多岐に渡りましたが会派の諸先輩方や同僚に支えていただきました。引き続き市民の皆様の生活向上に寄与できるよう活動して参ります。

## 細野 たかし プロフィール

- 1981年(昭和56年)3月生まれ(41歳)
- 岩手県盛岡市 出身
- 家族:妻、長女、長男、次女、犬1頭
- 2019年(令和元年)8月仙台市議会議員選挙 初当選

## 令和4年6月15日 仙台市議会 代表質疑 抜粋・概要

### ○ 昨年12月に発生した市立小学校「いじめ重大事態」について

小学1年生の児童が校内において複数の児童から暴行を受け、不登校となった本事案について今年の3月17日に仙台市教育委員会が「いじめ重大事態」として認定しました。これに伴い第三者で構成する調査委員会の設置を決定していますが、委員の選出に時間を要し過ぎており、委員会の立ち上げは5月中旬でした。そのスピード感のなさ、その間の当該家庭へどのような支援を行ってきたのか、その内容を質しました。



### ○ 新型コロナウイルスワクチン4回目接種券の送付と自宅療養者への支援について

4回目のワクチン接種券送付方法は各自治体に任されており、本市では3回目を接種してから5ヶ月を経過した全ての市民に4回目接種券が送付されます。しかしながら4回目接種の対象は現時点で高齢者と基礎疾患のある方のみとされており、その条件に当てはまらない市民は例え接種券が届いても対象外(質疑当日現在)です。このことを本市として誤解のないよう市民にどう発信するのか質しました。

また、自宅療養者への訪問健康観察の人員予算について、今回増額の補正予算が組まれました。これまでの人員を削減したなかで今回それを上回る人員確保のための予算が組まれたことに対する経緯と当局の今後の見通しについて質しました。

### ○ 市立学校の給食費高騰に対する取り組みについて

これまで本市は他都市と比較し栄養価不足の課題があり、各家庭の負担増により解決した経緯があります。しかしながら、今般のウクライナ情勢の悪化に伴い、物価高騰が起きております。その補填のために予算が組まれ、本年度中の各家庭への負担はなく、給食の質の担保ができたことは評価しますが、次年度以降や今後のさらなる情勢悪化に対する当局の考え方について質しました。



### ○ 4病院統合再編問題について

村井県知事が進める再編構想に対し、本市は県からの説明を待つスタンスを取っています。一方で、5月には富谷市と名取市は知事に対し建設候補地の無償提供の意向を伝えています。この現状を踏まえ、現在、あるべき姿を議論しているとする本市の時間感覚への違和を訴え、市長の所見を求めました。



### ○ 保育所待機児童の課題について

5月10日、市長の定例記者会見にて待機児童ゼロ達成が発表されました。本市の永年の課題解決は多いに評価します。しかしながら、兄弟姉妹が別園に通わざるをえず送迎に負担を感じている家庭もあり、次なる課題と考えます。今後は同世帯児童同園入所を目指すべきと当局を質しました。

### ○ 泉区役所建て替え事業について

本事業は「豊富なまちづくり実績を有する地域にねざした事業者が、地域や市と連携しながらまちを育てていく」ことをコンセプトにしており、新たに民間スペースを設けた区役所から泉中央駅までの動線の一体化等が進められています。しかしながら地下鉄沿線ではない市民にとっては、かねてからの泉中央付近の渋滞解消の課題は置き去りにされています。まちづくりを主導する本市に対し、課題認識について所見を求めました。

**実際の質疑内容は仙台市議会ホームページでご視聴いただけます。**

[https://sendai-city.stream.jfit.co.jp/?tpl=play\\_vod&inquiry\\_id=5905](https://sendai-city.stream.jfit.co.jp/?tpl=play_vod&inquiry_id=5905)



お困りごとや課題を  
お聞かせください

## 仙台市議会議員 細野たかし 市政広聴シート

お名前	ご住所 〒 -	電話番号 - -
-----	---------	----------

お困りごと・課題など

**専用FAX. 022-778-8665**



**hosono@dune.ocn.ne.jp**

いただいた情報をもとに調査し、地域の問題解決に活かしてまいります。